



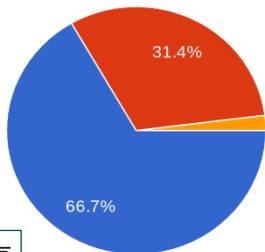
# 羽中だより

学びを求める  
羽中生言動を律する  
羽中生仲間と伸びる  
羽中生

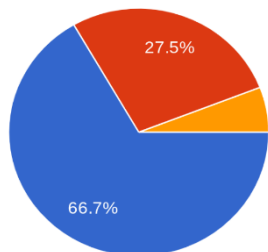
令和8年10月13日号 (文責：校長 西山智章)

文化祭の活動を通じて、以下のねらいが達成され、今年度の学校目標である①「学びを求める羽中生」②「言動を律する羽中生」③「仲間と伸びる羽中生」に向かう力や姿勢が、お子様に育まれましたか。

- そう思う。
- まあまあそう思う。
- あまりそう思わない。
- そう思わない。
- よく分からない。



今年度の演目「学年合唱」「有志発表」「学年フロア発表」「学年ステージ発表」について、実施数や内容は適当でしたか。



- そう思う。
- まあまあそう思う。
- あまりそう思わない。
- そう思わない。

個人が特定できそうな内容や公表しづらい内容等は誠に勝手ながら割愛いたしました。

▶盛り上がるのは分かるが各家庭で乳児や大きな声に敏感な子も居ますので、これからはこんな子や乳児も居ると勉強していただけると嬉しいです。

▶観客席を、親は後ろにして、子供達が前に座れば良いと思います。盛り上がりも更に良くなると思います。個人的には、とても感動した合唱でした。

▶ダンス発表で突然音楽が止まってしまったとき、すぐにフロアの子どもたちが手拍子と掛け声で応じて、まるで何事もなかったようにダンスが続いた様子に感動しました。それぞれの発表も全体進行も合わせて「子どもたちが主体的に作り上げた文化祭」だったと感じました。

▶文化祭の演目は、とても楽しかったです。子ども達で協力しながら造り上げている姿勢が伝わりました。マイクが聞き取りづらかったので改善してほしいです。生徒数が少なく難しいとは思いますが、小学生以下の子には、おばけ屋敷以外の楽しめるコーナーがあっても良かったのかなと思います。

▶内容というほどのことではないのですが、演者の位置について、ステージより低い位置のひな段に立つと見づらいので、できるだけステージ上で進行していただけるとありがたいです。または見る側が床に座るか。それから観客より中学生がステージ側のほうが有志発表などが盛り上がっているのかなと。あとはアンケート、名前っていりますか？

▶自分たちで考えよくできていたと思いました。短い時間の中で、完成度の高い作品でした。

【今年度の文化祭のねらい】

- ①仲間と協働で取り組む一体感や学びなどの「日々の成果」をどうすれば、地域・保護者に伝わる表現へと昇華できるかを前向きに探求し、自ら発信・表現する楽しさを学ぶ。
- ②限られた時間や予算、人員という「枠（ルール）」を理解し、その範囲の中で計画的に準備を進めることで、「自己管理能力」や「自己調整力」を養う。
- ③学年やチームの一員としての役割を果たし、お互いの強みを生かして一つの形をつくりあげる。また、その成果を通じて、地域・保護者に「成長した姿」という最高の感謝を届ける。

「子どもたちの頑張り」や期日、日程、その他文化祭について、ご意見やお気付きの点があれば、お答えください。【記述】

▶準備期間中から当日までどんどん期待感やイメージを膨らませて毎日とても楽しそうでした。合唱選曲や発表等の内容決めや途中の些細な疑問など、先生たちからの発信に子どもたちの間で腑に落ちないまま進んでしまう事があった？ようで、心通う伝え方があるともっと素直に納得して取り組むことができたのではないかと思います。場づくりは難しくて緊張する中、会場を盛り上げたいと3年生が中心に頑張る姿は団結力がみられみんなステキでした。ありがとうございました。

▶観客、生徒、保護者が楽しめた文化祭だったと思います。

▶まずは準備などに尽力いただいた先生方にお礼申し上げます。自分の学年の発表ではない時に、盛り上げていましたね。学年を超えての応援はすばらしいと思いますが、応援と奇声は違うと思いました。

▶3年生の合唱ですが、ブザーの音が入ってしまい残念でした。とても素晴らしい歌声でしたよ。

▶たくさん練習したことも、子ども達が協力し合ったこともよく分かる文化祭でした。脱出ゲームや2階のゲームも年齢別に分けられていて小さい子どもも楽しめて良かったです。ステージ発表ではスピーカーが悪いのか聞こえづらいところがありました。

▶ステージ部門の盛り上がりがとても良かった。おばけ屋敷や脱出ゲームも良かったが、去年みたいに型抜きやお菓子釣りなども欲しかった。

▶中学生最後の文化祭、楽しく終われたんだと思います！ありがとうございました！

▶今時なのかと思いますが、なんか趣旨がズレてるような。楽しかったし、凄いなと思った所もたくさんありましたが、一部の生徒だけが発表するのは何か違う感じがしました。ただ、どれもとても上手に出来ていて楽しかったです。

▶最近はK ポップダンスが多い印象でしたが、今年はバラエティにとんでいて楽しかったです。

保護者アンケート

第80回羽幌中学校  
文化祭

▶ステージや展示から、子どもたちの興味や関心の深まりと広がりを感じました。バンドや合唱、ステージやフロア発表など、短い準備期間の中で一生懸命取り組んできた様子も伝わってきました。昨年とは活動の形が変わり、学年単位の活動と有志の活動を掛け持ちする中で、学年によっては有志の活動に参加したくてもクラスの準備に追われ参加できなかった子もいたようです。希望する活動に参加できるよう時間や役割などを調整できると、さらに良かったと思います。子どもたちが自由に挑戦できる雰囲気も良かったです。校長先生のあいさつがなかったことには驚きましたが、子どもたちの活動を中心にした進行為新鮮で、型にはまらないこうした形も良いなと感じました。

▶子供達がそれぞれ活躍出来る役を上手く配置している文化祭だと感じました。前年の異学年のステージ発表より本人は活動しやすかった様です。学年ステージ発表が面白みもあり、楽しませていただききました。

▶各学年のステージ発表等まとまりがあり、練り上げたんだな、と感じました。

▶学年発表、どの学年も楽しそうでした！

## たくさんのご意見・ご感想 ありがとうございました！



たくさんのご意見等をいただき、誠にありがとうございました。

保護者の皆様からは、生徒たちが仲間と協力しながら一生懸命に取り組む姿や、学年を越えて応援し合う姿、子どもたちが主体となって創り上げていく様子について、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。短い準備期間の中で、それぞれが工夫を凝らし、時にはぶつかり合いながらも形にしていけたことは、子どもたちにとって大きな成長の機会になったと感じております。皆様からいただいた励ましのお言葉は、子どもたちはもとより、先生方にとっても大きな励みとなります。心より感謝申し上げます。

一方で、今後の課題や改善へのご意見等も多数いただきました。次年度以降への検討材料として参考にさせていただきます。

文化祭は、単に発表や展示を披露する場ではありません。全ての子どもが役割を担い、力を発揮し、仲間と協力し、試行錯誤しながら創り上げていく『大切な学びの場』です。

これからも子どもたちの願いも踏まえつつ、より充実した文化祭となるよう、次年度に向けて検討を重ねていく所存です。

マイクに不備があって声が聞き取りづらかった、BGMが途絶えたりしたなどへのご指摘がありました。特に、踊ったり、歌ったり、進行したりしている子どもたちに対しても、せっかく練習を重ねてきたにもかかわらず申し訳なかったと思います。

本校の施設設備は音響のみならず、様々な場面で子どもたちに迷惑と不安を与えています。

例えば、管内でも珍しく猛暑の季節にクーラーがない、玄関の施錠設備が不十分で不審者対策に不安がある、体育館暖房に不備があって頻繁に故障するなど…。

これらを解消するには費用がかかるため、町の財政状況によって実現可能か否かが判断されています。

誰もが改善の必要性を感じていることは間違いないのですが、そう簡単には実現できないのが現状のようです。義務教育学校までのわずかな年数のために大金をかける必要性がジレンマになっているのかもしれません。

▶3年間、皆が平等にやりたいことができることを願う。フロア時間が短く全部、まわれなかった。決まりかけていた演目が2週間前位にやらないことになり残念でした。

▶短い準備期間と限られた人数でとても素晴らしい文化祭でした。フロア発表については時間の短さと限られた人数しか中に入れず、準備期間に家庭で聞いていた内容が実際どのようになったのか見ることができず残念でした。子ども達がやりたいこと、当日の時間の制限等バランス難しいですね。こうなったら無理にフロアと舞台に分けなくてもいいのかなと思ったりもしました。

▶今回のやり方のほうが見やすく分かりやすく良かったです。凄く楽しめました。

▶準備期間が、足りないと話してましたが充分楽しんで、成長を感じられた文化祭でした。

▶子供たちが一生懸命取り組む姿に感動しました。お互い助け合い成長する様子が見られ、大変良い機会でした。先生方、ありがとうございました。

▶楽しい文化祭でした。ありがとうございました。

本校では体育大会や文化祭の後や学期末の学校評価において、保護者の皆様からのご意見やご要望を求め、それを学校経営上の大切な『根拠』として活用させていただいています。これまでも「記名式」にする必要性に疑問視する声をいくつか頂戴しました。説明不足で申し訳ありませんでした…。

記名式にしているのは私(校長)の意向です。これは保護者からのご意見等に対して、必要に応じて直接返答し、互いに理解を深めつつ改善を図りたいという考えがあるからです。また、先生方や他の生徒・家庭に対する誹謗中傷や人格を否定するような記述を控えていただきたいという考えもあります。そのような方はいないと重々承知していますが、「無記名式には、無意識のうちに必要以上に感情的できつい表現になりやすい」という心理的な働きもあるようです。万一、保護者からの誹謗中傷等があると先生方の心理的なダメージを大きくし、学校と保護者の信頼関係を損なうことにもなりかねません。当然、子どもたちにとっても望ましいことではありません。

もちろん、学校や教員へのご指摘をしないでください、ということではありません。記名式であるがゆえに伝えづらいという方もいらっしゃるかもしれませんが。その際は、話しやすい先生やお電話等の別の方法にてお伝えくだされば幸いです。

学校と保護者は、共に子どもたちの健やかな成長を支える立場にあります。子どもたちの学びになるための意見を交わしながら、互いに信頼し合える関係が何よりも大切だと考えています。何卒、ご理解くださいますよう、よろしくお願いいたします。